

# しんろだより

No. 3 令和7年5月21日発行  
京都府立南山城支援学校  
進路指導部

## 服装

福祉事業所や企業では活動の内容や職種に応じた服を着用します。

### 軽作業



### 調理



### 農業



上記は一例となりますが、それぞれ身に付けるものが違うことが分かりますね。

それは、活動や作業を行う上で①衛生を保つため②自分の身を守るため③物や商品を傷つけないため等の理由が挙げられます。それぞれの物を身に付ける意図や理由は必ず存在するということです。つまり、やりたい活動や作業をするためには、必要な物を身に付ける力が必要になってきます。学校でも授業や活動内容に応じて身に付ける物が変わるのはそのためです。「荷物が増える」「暑苦しい」等ネガティブに思うこともあるかもしれませんが、上記の意図を理解して、日々の学習活動に取り組んでいきます。



衛生面に配慮して  
エプロンの着用



外での農作業のため  
帽子と手袋の着用



安全面に考慮して  
作業服の着用